

Auto Retractable Mirror

オート リトラクタブル ミラー

【ドアミラー自動格納ユニット】

取扱説明書

必ずお読み下さい

この取扱説明書には、本製品を安全にご使用頂き、御客様や取付時の危害や未然に防止する為に、色々な注意事項を表示しております。又、注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度を「警告」・「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守り下さい。その表示内容は下記の様になっております。内容をよく理解の上、本文をお読み下さい。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡又は、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容及び、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



警告

以下の警告文を無視し、使用を続けると火災・故障・事故の原因となります。

- 本製品を分解したり、加工・改造等しないで下さい。
- 本製品の取り付けを行う際は電源の極性(+)・(-)を間違えない様ご注意ください。
- 電源コードを傷付けたり、無理な曲げ・ねじり・引っ張りや加熱加工等加えないで下さい。
- 本製品はDC+12V・マイナスアース車専用です。指定以外の電圧では使用しないで下さい。
- 本製品の取り付けを行う際は電源側(+12V)のコードが車体の金属部分に触れない様ご注意ください。
- 本製品は防水加工しておりませんので、水が入らない様にして下さい。
- 本製品から煙が出たり異臭・異音がする場合、本製品の使用を中止し直ちに電源を抜き安全確認の上、修理をご依頼下さい。
- 本製品の配線、取り付け及び使用方法を誤ると車両の装置、機器類を破損又は、損傷する恐れがあります。



注意

以下の注意文を無視し、使用を続けると火災・故障・事故の原因となります。

- 本製品は違法改造車及び整備不良車等へ取り付けしないで下さい。
- 本製品の取り付けを行う際は他機器に影響を与えない場所に設置して下さい。
- 過度の熱や水等が本製品に影響を与えそうな場所への設置はしないで下さい。
- 本製品の取り付けを行う際は確実に固定して下さい。
- 本製品は国産車のみ対応しており、輸入車・逆輸入車への保証は一切行っておりませんので、予めご了承下さい。
- 本製品はドアミラー等がメモリー機能付車両、ロック・アンロック信号がマイナスコントロール車両、ロック・アンロック信号線が一本線の車両、ドアミラースイッチがワンブッシュ式(スイッチを押すと戻すタイプ)車両またこれ以外の一部車両で取り付けることができません。
- 本製品の誤った取付及び使用方法による事故等に関しましては、当社では一切責任を負いませんので予めご了承下さい。
- 車両のバッテリーが弱っていたり、車両に異常がある場合、本製品を使用しないで下さい。
- 車両機器及び本製品に影響を与える恐れがあります。

【取り付けの前に】

本製品を取り付けする際、車両側の配線を検出する時は必ずサーキットテスターを使用し、検電器は絶対に使用しないで下さい。万一、取付する際に検電器を使用した場合、車両側の制御機器等に異常又は、破損や故障等が起これば弊社は一切責任を負いかねますので予めご了承下さい。

【パワーウィンドウシステムのリセットについて】

本製品の取り付けの際、パワーウィンドウユニットの制御ハーネスを引き抜く場合があります。

この場合、下記メーカー車両の一部はパワーウィンドウのオート機能が働かなくなる恐れがありパワーウィンドウユニットのリセットを行う必要があります。又、バッテリーを抜かれても同様の症状が発生する場合がありますのでリセットを行って下さい。

- 車両の操作は該当するドアのパワーウィンドウスイッチで行って下さい。
- 同時に複数のリセット操作は行えません。
- 長時間スイッチ操作を行うと車両保護の為窓ガラスが動かなくなり一時的にオート作動が働かなくなる場合がありますのでこの場合は、しばらく時間を置いてから再度リセット操作を行って下さい。

〈TOYOTA車〉

- ①パワーウィンドウスイッチを押し、窓ガラスを1/4以上上げます。
- ②その状態から、パワーウィンドウスイッチを引き上げ続け窓ガラスを全開状態にし、そのまま1秒以上スイッチを引いた状態にします。
- ③リセット完了。
- ④上記①～②の作業を行ってもリセットされない場合は、パワーウィンドウスイッチを引き窓ガラス全開後もスイッチを12秒間引き続けて下さい。

〈HONDA車〉

- ①エンジンを始動し、パワーウィンドウスイッチで窓ガラスを全開にします。
- ②パワーウィンドウスイッチで窓ガラスを全開にし、そのまま3秒間維持します。

製品保証規定

品質管理には、万全をきたしておりますが、万一取扱説明書に従った使用状態で、保証期間(お買い上げ日より6ヶ月)に自然故障が生じた場合には、本製品・保証書・レシートをお買い上げ販売店へご持参下さい。本書記載内容にもとづき、修理又は交換させていただきます。又本書は、製品の機能を保証するものであり、製品本体以外の保証は、いっさい致しかねます。

①正常な使用状態(取扱説明書などの注意書に従った使用状態)で、故障した場合には、お買い上げ販売店を通じて、修理又は交換させていただきます。

②何らかの理由によりお買い上げ販売店に修理又は交換のご依頼をできない場合は、本保証書下部に記載されている先まで、ご連絡下さい。

③保証期間内でも次の場合は、保証対象外となります。

1.本書のご提示がない場合。

2.本書の御客様欄、お買い上げの年月日、及び販売店の記入がない場合。

3.本書の字句を書き換えられた場合。

4.本製品のお買い上げ時レシートのご提示がない場合。

5.使用上の誤り、他の機器から受けた障害又は不当な修理や改造による故障及び損傷。

6.お買い上げ後の輸送、落下等による故障及び損傷。

7.火災・地震・風水害・落雷、その他の天変地異、公害・塩害・異常電圧による故障及び損傷。

8.本製品が原因で生じた付随的障害(エンジントラブル・その他事故等)や車輛を使用できなかった為に生じた損失(電話代・レンタカー代・休業補償、商業損失等)又、盗難による損失等については一切保証致しかねます。

9.この保証書は日本国内において有効です。

This warranty is valid only in JAPAN

10. この保証書は再発行致しませんので大切に保管して下さい。

保 証 書	
品 名	オートミッドラブリブム ミラー
保証期間	お買い上げ日より6ヶ月
お 客 様 欄	
姓 名	
内 容	
お 客 様 欄	
お 客 様 欄	
お 客 様 欄	
お 客 様 欄	
お 客 様 欄	
お 客 様 欄	

無効

※欄は必ず販売店様にご記入ください。



株式会社ワイド

名古屋市中区千代田3丁目13番
TEL.052(263) 1062

はじめに

本器を取り付ける際は、予めバッテリーのマイナス側ターミナルを取り外し、感電、短絡事故が発生しないよう、十分に気を付けて作業を行って下さい。短絡(ショート)が発生させると最悪の場合、各種ECU(車に装着されているコンピューター)が破損し、走行不能に陥ることも予想されます。充分予備知識を蓄えた上で、取り付け作業にとりかかることをお勧めします。

取り付け準備

車体への取り付けにあたり、事前に次の準備が必要です。

●配線の車体接続先の確認

ボディーアース、バッテリー電源、ACC(またはそれと同等の配線)、ドアミラー格納スイッチ信号線、ドアロックアクチュエーター電源線等です。ドアミラー格納スイッチ信号線は、格納スイッチ裏側からとるのが確実です。ドアミラー格納スイッチ周りのパネルの取り外し方法は車種により違いますので、事前に確認をお願いします。

ドアロックアクチュエーター電源線は、ドアロック/アンロック時に短時間だけそれぞれ+12Vが出る線です。通常はドア毎にドアロックアクチュエーターが付いていますので、運転席側のドアロックアクチュエーター電源線を確認するのが良いと思います。取り付け車種の配線図があれば、容易に信号線の場所は特定できますが(お車をご購入されたディーラー等からコピーを入手する等)、無い場合、サーキットテスターを使って探すことになります。ドアロック・アンロックを繰り返しながらドアロックアクチュエーター電源線を探して下さい(運転席足元付近にコネクターがある場合が多いです)。

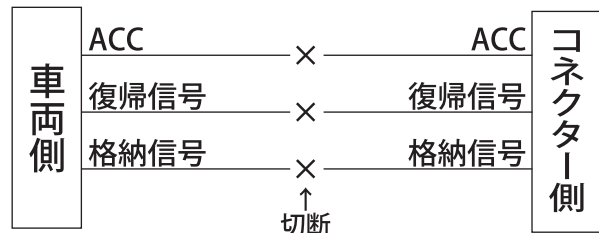
●取り付けに必要な部品・工具

取り付けには、本製品の10本の信号を車体側の各種信号線と接続します。

結線作業に必要なニッパー・ペンチ・ドライバー絶縁テープ等の準備をお願いします。

取り付け手順

⚠ **注意:** 接続した線は必ず絶縁をして下さい。
ボディーと接触するとショートします。



6) ドアアンロック時に+12Vとなるドアロックアクチュエーター電源線を、サーキットテスターで確認します。

* ドアアンロック時に短い時間だけ+12Vとなります。殆どの車種は運転席足元右側付近にドアへ繋がっているコネクター配置されています。その付近のコネクターをドアロック・アンロックを繰り返しながらサーキットテスターで確認して下さい。

7) ドアロックアクチュエーター電源線を、本器に対応する線と接続して下さい。

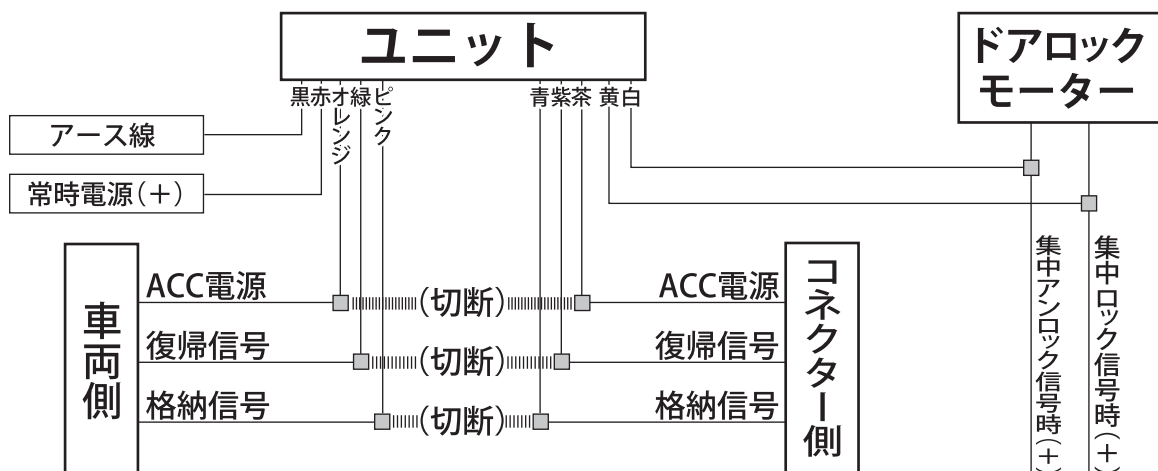
⚠ **注意:** 車側のドアロックアクチュエーター電源線は切断しません。三又となるように接続します。

⚠ **注意:** 接続した線は必ず絶縁をして下さい。ボディーと接触するとショートします。

8) 接続が完了したら動作確認を実施して下さい。

正常動作が確認出来ましたら、本体を適当な場所(なるべく金属部品から離れている場所)に固定して下さい。

基本的な動作としては、ドアミラー格納ボタンが「復帰」の状態、ドアロック時に格納、ドアアンロック時に復帰となります。ドアミラー格納ボタンが「格納」の状態では、本製品は作動しません。



茶	ACC電源(コネクター側)	ACC電源を切断後、コネクター側線と結線。
オレンジ	ACC電源(車両側)	ACC電源を切断後、車両側線と結線。
白	集中アンロック信号	集中アンロック時、一瞬のプラス通電線に割り込み配線。
黒	アース	ボディーアースに接続。
赤	常時電源(+)	常時電源に接続。
紫	復帰信号(コネクター側)	ドアミラー復帰(開く)信号を切断後、コネクター側線に結線。
ピンク	格納信号(車両側)	ドアミラー格納(閉じる)信号を切断後、車両側線に結線。
緑	復帰信号(車両側)	ドアミラー復帰(開く)信号を切断後、車両側線に結線。
青	格納信号(コネクター側)	ドアミラー格納(閉じる)信号を切断後、コネクター側線に結線。
黄	集中ロック信号	集中ロック時、一瞬のプラス通電線に割り込み配線。

よくある動作障害例と確認方法

障害例:装着後、自動格納・自動展開がしない(車両側の格納スイッチでは作動する)

障害例:作動したり、しなかったり不安定

確認1 各配線の接触不良がないか再度ご確認ください。

特にエレクトロタップで結線している配線は接触不良となる場合が多いのでご注意ください。

※作動しない原因の9割以上が配線の接触不良です。

確認2 ACCに12Vが結線されていますと、強制展開モードになり、自動格納はキャンセルされます。

確認3 アース線(黒)をドア金属部に接続していないかご確認ください。

確認4 装着時に周辺コネクターを外した場合、コネクターの半挿入が無いかご確認ください。

確認5 格納・復帰それぞれの配線が逆になっていないかご確認ください。

逆に接続されている場合、格納すべきタイミングで復帰する動作となってしまいますので、見かけ上全く動作しない状況となります。これを確認するには、一旦車両側の格納スイッチを操作してミラーを格納させ、その後、自動格納させる動作を実施して下さい。格納されていたミラーが自動展開する場合は逆配線となっています。

障害例:装着当初は正常動作していたが、最近たまに動かないときがある。

確認1 各配線の接触不良がないか再度ご確認ください。

特にエレクトロタップで結線している配線は時間がたつとともに、接触表面が酸化して接触不良となる可能性があります。ギボシ端子等を使用して確実に接続して下さい。

障害例:車両側の格納スイッチも利かず、自動格納もされない。

確認1 車両側のヒューズが切れた可能性があります(各配線の接触不良が無い前提)。

車両整備マニュアルを参照して関連するヒューズをご確認ください。ヒューズが切れていた場合、装置の結線場所に間違いがあると思われます。結線場所をご確認ください。